

団体名：シアター<sup>さんろくご</sup>365 萩オフィス

活動名：市民ミュージカル劇団活動

代表者 / 杉山<sup>すぎやま</sup> 浩司<sup>こうじ</sup>

所在地 / 萩市西田町15

会 員 / 35人

設 立 / 昭和62年11月

### 活動紹介

萩の若い人たちに東京キッドブラザースのミュージカルを観て、何かのきっかけでも掴んでもらえることが出来たらという思いで誘致を決意し、昭和62年11月にシアター365萩オフィスを結成しました。

そして、平成5年9月までに、萩に7回、須佐に1回誘致し、同年10月に自分たちの手で劇団さくら組を結成しました。芝居をやりたいというのは自分たちの夢でもあったからです。

平成6年3月、旗揚げ公演にミュージカル「よだかの星」を上演以来、現在までに6作品を上演してきました。

中でも、平成9年6月に上演した「早春譜」は、戊辰戦争以来、長州に対するわだかまりをもつ会津人を主人公としたお芝居で、平成8年に会津で会津若松市民劇団の人たちによって上演された作品です。それをさくら組がミュージカルにアレンジし萩市で上演したところ、会津若松市長が初めて萩市を訪れ、観劇されたのです。その年の夏、さくら組は初めて萩を離れて、それも会津若松市で会津の人たちの協力を得て、「早春譜」を上演することが出来ました。

また、平成10年・11年には、松陰没後140年、生誕170年記念事業として、初めて萩の地を題材としたミュージカル「SHOWIN」を上演しました。



【ミュージカル「SHOWIN」】